

特集 止まらない血液・固まりすぎる血液，さてどうする？

総論

生理的な血栓・凝固の役割とその破綻による病態形成……………坂田 飛鳥
出血傾向の診断の進め方……………小倉 妙美
血栓傾向の診断の進めかた……………石黒 精
凝固検査—凝固・線溶の分子マーカーを含めて……………山下 敦己
包括的凝固・止血機能検査（トロンビン生成試験，凝固波形解析，血液粘弾性試験など）……………荻原 建一
小児の血栓性疾患と出血性疾患の遺伝学的検査……………篠澤 圭子
出血，凝固病態の画像診断……………藤川あつ子
小児の血栓・止血疾患の救急対応……………池山 貴也

各論

出血性疾患

血小板の異常

血小板減少症（免疫性血小板減少症・先天性血小板減少症など）……………坂本 淳
先天性血小板機能異常症……………山之内 純
凝固異常症
血友病……………白山 理恵
von Willebrand 病・後天性 von Willebrand 症候群……………日笠 聡
その他の先天性凝固異常症……………長江 千愛
ビタミン K 欠乏性出血症……………山口 宗一

播種性血管内凝固……………山田 真也
出血性線溶異常症……………鈴木 優子
血管の異常—エーラス・ダンロス症候群，遺伝性出血性末梢血管拡張症（オスラー病），IgA 血管炎……………古庄 知己

血栓性疾患

先天性血栓性素因……………石村 匡崇
血栓性微小血管症（TMA）
志賀毒素産生大腸菌関連溶血性尿毒症症候群（STEC-HUS），非典型溶血性尿毒症症候群（aHUS）……………一岡 聡子
免疫性および先天性血栓性血小板減少性紫斑病……………酒井 和哉
小児における抗リン脂質抗体症候群……………家子 正裕

疾患や治療に伴う小児の血栓・止血疾患

急性リンパ性白血病と血栓症—L-アスパラギナーゼでなぜ血栓症が起るのか？……………石原 卓
抗 PF4 抗体関連疾患—ヘパリン起因性血小板減少症（HIT）/ワクチン誘発性免疫性血小板減少症・血栓症……………金子 誠
カテーテル留置に伴う血栓症……………落合 正行
【コラム】Royal disease：イギリス王室と血友病……………白幡 聡

「小児内科」特集案内

定価

第 57 巻 第 4 号	(2025 年 4 月)	外来診療・診断のピットフォール (増大号)	(6,600 円)
第 5 号	(2025 年 5 月)	いま話題の 5 歳児健康診査を詳しく学ぶ	(3,190 円)
第 6 号	(2025 年 6 月)	小児科医が知っておきたい産科の基礎知識	(3,190 円)
第 7 号	(2025 年 7 月)	入門！アタッチメントと小児期逆境体験を知る	(3,190 円)
第 8 号	(2025 年 8 月)	常在微生物叢と小児疾患—腸内細菌叢の先にあるもの～	(3,190 円)
第 9 号	(2025 年 9 月)	On-the-Job Training のコツ—後輩にどう教える？	(3,190 円)
増刊号	(2025 年 9 月)	症例から学ぶ！小児臨床超音波	(11,000 円)
第 10 号	(2025 年 10 月)	小児科医が知っておきたいリウマチ・膠原病の知識と実践	(3,190 円)
第 11 号	(2025 年 11 月)	小児がん診療の新展開	(3,190 円)
第 12 号	(2025 年 12 月)	小児科医が診る神経発達症：小児科臨床と発達支援のクロスオーバー	(3,190 円)
第 58 巻 第 1 号	(2026 年 1 月)	未来を育む：青少年を支えるスポーツ医学	(3,190 円)
第 2 号	(2026 年 2 月)	学んでおきたい遺伝学的検査と遺伝カウンセリング	(3,190 円)
第 3 号	(2026 年 3 月)	AI とともに育つ医療—小児医療の新しいかたち	(3,190 円)

上記のご注文ならびに在庫照会は下記までご連絡下さい。価格は消費税 10% を含みます。

東京医学社(営業部) 〒112-0006 東京都文京区小日向 4-5-16

TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629 E-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp